

1月9日の海外相場

COMEX/NYMEX (\$)	Gold (Feb)	Silver (Mar)	Platinum (Apr)	Palladium (Mar)
Open	1,557.7	18.120	958.7	2,065.1
High	1,562.4	18.225	976.5	2,114.0
Low	1,541.0	17.815	952.5	2,016.3
Settlement	1,554.3	17.936	972.0	2,060.4
Change	-5.9	-0.231	8.2	-1.0
EFP	2.80 2.90	0.047 0.052	5.00 5.75	-34.00 -29.00

Fixing Prices

LBMA/LPPM Fixing (\$)	AM	PM
Gold	1,547.85	1,550.75
Silver	17.910	
Platinum	954.00	958.00
Palladium	2,120.00	2,119.00

コメント

Precious Metals

ゴールド・シルバー・パラジウムは略横ばい、プラチナは上昇した。中東情勢悪化への懸念後退及び米中では来週15日に「第1段階」の通商合意書に署名する予定を背景に、ゴールドは一時下落した局面があったものの、翌日に米雇用統計の発表を控え、様子見ムードも広がり、ゴールドの下値は限定的となった。シルバー・パラジウムは方向感なく推移した結果、略横ばいの形で引けた。プラチナは一時下落したものの、\$950/toz台に反発して上昇の形で引けた。

FX

ドルは主要通貨に対して上昇した。米・イランの衝突懸念が一段と後退する中、円が売られ、対ドルで2週間ぶり安値を付けた。市場の焦点は中東情勢から米中通商協議や米雇用統計などに集まっている。円は対ドルで一時109.57円と昨年12月27日以来の安値を付けた。また、先週分の米新規失業保険申請件数は5週間ぶりの低水準となったことから、米雇用統計への期待が高まりドル買いが優勢となった。ドル/円終値109.05、ユーロ/ドル終値は1.1114。

1月6日 週の経済指標一覧

	Mon	Tus	Wes	Thu	Fri
USA	12月 購買担当者景気指数 前 52.2 予 52.2	12月 ISM非製造業景況指数 前 53.9 予 54.5	12月 ADP雇用統計 前 6.7万人 予 16.0万人	前週分 新規失業保険申請件数 前 22.2万件 予 22.0万件	12月 非農業部門雇用者数変化 前 26.6万人 予 16.4万人
		11月 製造業新規受注 前 0.3% 予 -0.7%		前週分 失業保険継続受給者数 前 172.8万人 予 171.9万人	12月 失業率 前 3.5% 予 3.5%
					12月 平均時給 前 0.2% 予 0.3%
Asia				CH 12月 消費者物価指数 前 4.5% 予 4.7%	
Europe	独 11月 小売売上高指数 前 -1.9% 予 1.0%	EU 12月 消費者物価指数 前 1.3% 予 1.3%	EU 12月 経済信頼感 前 101.3 予 101.4	独 11月 鉱工業生産 前 -1.7% 予 0.8%	
	EU 12月 購買担当者景気指数 前 52.4 予 52.4	EU 11月 小売売上高 前 -0.6% 予 0.6%		EU 11月 失業率 前 7.5% 予 7.5%	
	EU 11月 卸売物価指数 前 0.1% 予 0.1%				

Source: Bloomberg

COMEX/NYMEX 投機的建玉

2020/1/3	Gold (Moz)	Silver (Moz)	Platinum ('000 oz)	Palladium ('000 oz)
Long	44.3	697.2	4,103.3	1,758.4
Short	7.6	214.0	582.5	2,226.2
Net	36.6	483.3	3,520.9	-467.8
Change	2.6	56.6	305.6	33.9

Source: CFTC

他社への転送・転用 堅くお断りいたします。

当資料は、信頼できると判断した情報に基づき作成されていますが、その正確性、完全性を保障するものではありません。当資料はお客様のお取引判断の参考となる情報提供を目的としており、弊社は、この情報の使用結果について一切責任を負いません。